



Challenge

No.11

呉市立蒲刈中学校
第2学年通信
令和4年9月12日

中堅学年として・・・

運動部の活動では、3年生が引退して2年生がリーダーとして頑張る時期になりました。生徒の皆さんはどのような意識を持っているのでしょうか。

〔リーダー学年として・・・生活記録より〕

- ・部活動では、1年生にとって頼りになる存在として頑張っています。誰にでも優しく接し、自分の憧れる先輩のようになりたいです。
- ・1年生ももう部活に慣れているので、今は大会でいい成績を残せるようにアドバイスしていきたいです。また、自分のしたアドバイスを次の学年にも伝えられるようなものにしたいです。
- ・リーダー学年として考えていることは、「ありがとう」などの言葉をきちんと言うことです。プラスの発言を多くしていくことで、部活動の雰囲気を良くしていきたいです。



進路説明会をとおして・・・

〔生活記録より〕



- ・自分の進路について良く考える機会になりました。まだ2年生だから大丈夫だと思って考えないのは遅いと思いました。うかがった話を参考にして、自分の道を進みたいと思いました。
- ・〇〇高校に行きたいと考えています。〇〇高校がどんな学校なのか気になっていたのですが、説明会で話を聞くことができ良かったです。勉強できる環境が整えられ、相手を思いやる優しい人がたくさんいることも分かり安心しました。
- ・高校ではいろいろなことがたくさんあって楽しそうだなと思いました。
- ・5つの学校それぞれに特色があって、自分に合った学校を見つけられるようにしたいと思った。
- ・自分の進路についてよく考える機会になりました。
- ・説明を聞いて、この学校に行きたいなと思える学校がありました。部活も勉強もしっかりと両立できそうだからです。

中2生、今、関心があるのは？〔生活記録より〕

- ・プロ野球に関心があります。ヤクルトの村上選手のホームランは、いつも期待しています。もちろんカープファンとして、カープもずっと応援しています。
- ・いろいろな曲に関心を持っています。心が明るくなって聞いていると心地が良いです。自分の好きな声優の曲は特に好きです。
- ・今一番関心があるのは、ソフトテニスです。もうそろそろ大会があるので、一生懸命練習をしたいです。
- ・台風のことに関心があります。風力が強く、雨がたくさん降るので注意して生活していこうと思っています。



2学期の学級委員・教科系の決定

代議員	石原くん	広報委員	旗岡さん	生活委員	日浦さん	保健委員	高島さん
-----	------	------	------	------	------	------	------

国語係	旗岡さん	社会係	石原くん	数学係	小寺くん	理科係	船田くん
英語係	岩崎さん	音楽係	日浦さん	美術係	藤本くん	保体系	高島さん
技家係	加計さん	道徳・学活係	船田さん	総合係	鏡味くん		

2学期も自分の役割を、責任をもって全うしましょう。活躍を期待しています。

道徳の学習から



9月8日(木)の道徳の授業では、「和樹の夏祭り」という教材を学習しました。

和樹は塾の友達である剛に誘われ、剛の地域の祭りに行きます。そこでは同学年くらいの子たちが焼きそばを焼いたり、かき氷を作ったりと忙しそうに働いていました。夜店だけではなく、大人に交じってゴミの分別をしたり、自転車の整理をしたりしていました。和樹の地域の様子と全く違うことに驚く和樹に、剛は「大変じゃけど、楽しい。俺らの祭りじゃけえ。」と言います。和樹は剛の「俺らの祭り」という一言が気になります。



和樹と剛の、二人の中学生の祭りへの関わり方の違いを考え、教材中の和樹の心情を追うことをとおして、中学生の自分達も地域の一員としてできることはないか考えました。

【地域の伝統を絶やさないために】〔学習シートより〕

- ・地域全員が一丸となって整備などを行い、若い人たちに伝えていく。
- ・世代が変わっても、伝えられた教えを守り、受け継いでいく。
- ・自分達が強い気持ちを持って受け継いでいく。
- ・自分達若い世代が、積極的に伝統行事等に関わっていく。
- ・自分達だけが楽しむのではなく、他の人たちにも楽しんでもらえるように努力していくこと。
- ・伝統を知って、自分達も体験していくこと。
- ・全てを大人任せにするのではなく、自分達中学生も協力して伝統を守る活動に関わっていく。
- ・自分のことだけではなく、町全体のことを考えてやる。
- ・伝統を知らない人たちに、伝統の大切さを気づかせる。



【中学生の自分が郷土のためにできること】〔生活記録より〕

- ・いろいろなことを知ってもらわなければいけないと思ったので、まずは小さい子にもそれを知ってもらえるような活動をしたいです。
- ・島の名所にゴミがあったら拾ったり、伝統を次の世代へと伝えていったりしたいです。
- ・ゴミのポイ捨てをしないことです。捨てなければ汚くならないからです。
- ・郷土の名所や名産品を紹介することです。紹介することで、実際に島に来てもらうことができたり興味を持ってもらったりすることができると思ったからです。
- ・ボランティア活動に積極的に取り組むことだと思います。海がきれいなのが蒲刈・下蒲刈の良さです。この良さを続けるためにも、自分達が関わって海の掃除ができればいいなと思いました。

9月15日(木)の英語100問テストもしっかり頑張りましょう。

